

# 都市再生整備計画(第2回変更)

しんふなおかちく  
新船岡地区

みやぎけん しばたまち  
宮城県 柴田町

平成26年12月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	宮城県	市町村名	しばた 柴田町	地区名	しんろなわか 新船岡地区	面積	113 ha
計画期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度	交付期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度				

<b>目標</b>
<p><b>大目標：人と人が行き来する、歩いて楽しい魅力的なまちづくり</b></p> <p>目標1 脆弱な都市施設を更新して交通の利便性と安全性の向上に努める。</p> <p>目標2 美しく、花と緑が織りなす魅力あふれる景観づくりに努める。</p> <p>目標3 人が主役となり、楽しみながら歩いて暮らせる都市空間を創出して、「花(桜)回廊」の充実を図って地域力の向上に努める。</p>

<b>目標設定の根拠</b>
<p><b>まちづくりの経緯及び現状</b></p> <p>当地区は、古くからJR船岡駅を中心として市街地の形成が進み、歴史的な街並みも一部残された地域経済の中心拠点です。特に、地域内にある船岡城址公園の桜と白石川堤の一目千本桜は日本の桜の名所百選に宮城県で唯一選ばれている観光拠点です。船岡城址公園は伊達家臣原田甲斐の居城跡で、NHKの大河ドラマ「樫ノ木は残った」の舞台になり、歴史的・文化的資産としての評価も高い総合公園で、春には二十万人を超える観光客が訪れています。</p> <p>既成市街地は車社会に対応した道路網が、一部、地形的な問題や家屋が連担している関係から拡張できないなど整備が行き届かないところはあるものの、生活拠点としての需要が引き続き高くなっています。新市街地（まち交：船岡地区）は、都市計画道路の整備にあわせて生活環境の整備も進み、未利用地の宅地化が徐々に進行してる状況です。都市計画道路の植樹帯には、町の花である桜を植樹して「花(桜)回廊」を美しい都市空間を演出しています。</p> <p>しかし、人口減少・少子高齢社会を迎えて、観光資源や地域資源の掘り起こしと活用を加え、自然と調和した住民参加と協働の実践による新たなまちづくりが重要になっています。美しく質の高いコンパクトシティの実現こそが持続的発展につながりを生むものと考えています。</p> <p>本町は、大型観光車両の交通量増大や自然志向・健康志向の高まりから交流人口の増加に伴い、脆弱な都市施設の更新や新たな回廊拠点整備を進めて連続性を充実させ、隣接町との交流を深めて地域経済の活性化を図り、自然を体感して楽しみながら歩きたくなる都市空間の創出で市街地全体のにぎわい再生を目指します。</p>

<b>課題</b>
<p>人口減少・少子高齢社会が進行していくところで地域のつながりの希薄化が問題になっています。多様化する住民ニーズに行政だけで対応していくことは困難で、住民と行政のパートナーシップを構築して協働のまちづくりを進めることが課題になっています。一方、整備が進んだ都市基盤や都市施設などは、高質化や付加価値を高めていくことも同時に望まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以前に整備された都市基盤や都市施設の脆弱化が進行している。</li> <li>・スピード化する中でなおざりにされてきた、人間本来の”歩き”が中心の生活環境の整備が遅れている。</li> <li>・一体的な美しい街並みや魅力あふれる景観づくりが進んでいない。</li> <li>・施設整備や都市空間の整備は進んだものの、それぞれのつながりと高質化や付加価値を高めていくことが進行していない。</li> </ul>

<b>将来ビジョン(中長期)</b>
<p><b>安全で安心して暮らせるにぎわいのあるまちづくり</b></p> <p>・柴田町総合計画では、4つの拠点（船岡駅周辺、まち交：船岡地区、北船岡地区、槻木地区）整備とネットワークの強化連携を図り、地域や経済のにぎわいを創出しながら地域資源を未来へ引き継ぐとともに、観光を活かした交流を進めて豊かな地域づくりをします。また、人口減少・少子高齢社会が進行していく中で、住民と行政とのパートナーシップを構築し、住民との協働による歩いて暮らせるまちづくりを進めます。</p>

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値		
				基準年度	目標年度		
船岡城址公園来訪者数	人	さくらの季節(4月)の船岡城址公園来訪者数	都市施設の更新や回廊拠点の整備及び新たな回廊ルートの連続性の充実を図ることで、歩いて楽しい街並みや船岡城址公園の魅力が高まり、交流人口が増加して地域経済の活性化が図られる。	223,024人	H22	255,000人	H27
船岡城址公園への大型観光バス乗り入れ台数	台	さくらの季節(4月)の船岡城址公園大型観光バス乗り入れ台数	都市施設の更新に伴い交通の利便性と安全性を向上させて、花木の植栽で魅力の高まった船岡城址公園への大型観光バス乗り入れ増加を見込む。	324台	H22	375台	H27
ノルディックウォーカーの年間延べ活動人数	人	自然とふれあい魅力を堪能しながら健康・福祉活動で歩いてたが、船岡城址公園を中心に活動区域を広げ、新たな団体との連携も生んで元氣な暮らしや活発な地域活動の延べ人数	楽しみながら歩いて暮らせる都市空間を創出して「花(桜)回廊」の充実を図ることが、愛好者の増加や高齢者の元氣な生活つながり、持続発展的なコンパクトシティの成就に向かう。	1,188人	H22	1,310人	H27

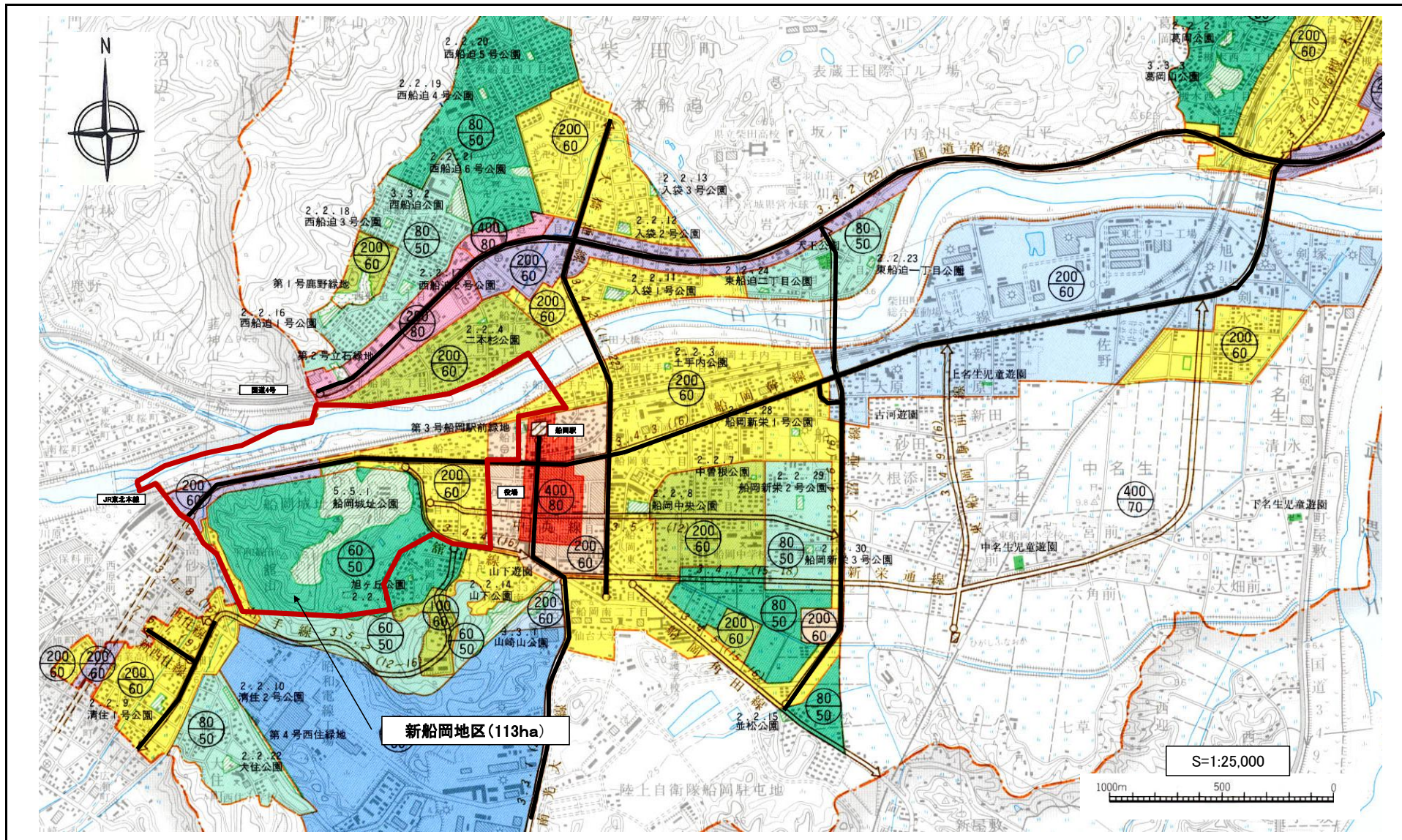
## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・整備方針1 脆弱な都市施設を更新して交通の利便性と安全性の向上に努める。 毎年全国から大型バスで訪れる多くの観光客から船岡城址公園駐車場まで車の乗り入れを強く求められています。唯一の自動車進入ルートである道路の脆弱化が進行しているため道路改良を実施して、自然と調和した景観を整えながら交通の利便性と安全性の向上を図る。</p>	<p>町道館山2号線道路改良事業(基幹事業)</p>
<p>・整備方針2 美しく、花と緑が織りなす景観づくりに努める。 船岡城址公園の桜と白石川堤の一目千本桜は日本の桜の名所百選に宮城県で唯一選ばれて全国的にも知名度が高く、春には20万人を超える花見の観光客が来町しているが、その景観と一様をなす白石川堤外地の環境整備が整わず不満の声が年々大きくなっています。この、町の重要な観光資源の花(桜)は多くの人々の財産となっており、住民との協働による自然と調和のとれた花と緑が織りなす景観づくりに努める。</p>	<p>白石川堤外地環境整備事業(基幹事業) 桜の小径形成事業(提案事業:地域創造支援事業)</p>
<p>・整備方針3 人が主役になり、楽しみながら歩いて暮らせる都市空間を創出して「花(桜)回廊」の充実を図って地域力の向上に努める。 歴史観光ガイドを育成して来訪者の道先案内やサインでの誘導計画、歴史・観光などの視点からの新たな楽しみを伝え歩き、美しく手入れされた個人宅の庭園の一般開放などを相乗させて交流を強めて地域力の向上に努める。</p>	<p>町道館山4号線歩道整備事業(基幹事業) 歴史観光ガイド育成事業(提案事業:地域創造支援事業)</p>
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○交付期間中の計画の管理について <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩いて楽しい魅力的なまちづくりは、住民自治によるまちづくり基本条例の目的のとおり住民の意見を反映するとともに、町の広報誌やホームページなどで広くお知らせしていきます。</li> </ul> </li> <li>○船岡城址公園整備について <ul style="list-style-type: none"> <li>・船岡城址公園の花咲山構想に基づき来春の完成を目指して、NHK大河ドラマのシンボル「樅ノ木」周辺に展望デッキA=107㎡、公園下の駐車場から三の丸へ誘導する緩勾配の園路L=200mを現在整備中です。</li> </ul> </li> <li>○柴田町図書館について <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民が主体となって検討を進めた図書館の設置は、平成22年5月に船岡城址公園近くのしばたの郷土館内に開設して、公園利用者や来訪者など多くの方に利用されています。</li> </ul> </li> <li>○ふれあいの森整備について <ul style="list-style-type: none"> <li>・船岡城址公園内の花木や広葉樹の植樹とあわせて園内の除間伐や歩道の整備を継続的に進めています。春には新しい観光の名所となって多くの来訪者を迎える予定です。</li> </ul> </li> <li>○柴田町物産交流館について <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園利用者や散策者、春の観光客などへのサービス向上と地域経済の活性化を目的とした物産交流館は、平成23年4月のオープンを目指して船岡城址公園内に現在建設中です。</li> </ul> </li> <li>○千人植栽活動について <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年11月には地域住民が主体となった協働事業の「千人植栽」は、船岡城址公園と白石川の両拠点に600人もの参加者を集めて花木の植栽を実施しています。</li> </ul> </li> </ul>	



都市再生整備計画の区域

<p>新船岡地区(宮城県柴田町)</p>	<p>面積 113 ha</p>	<p>区域 柴田町船岡中央1丁目の一部、船岡西1丁目、船岡西2丁目の一部、船岡土手内1丁目の一部、船岡字川端、船岡字館山、船岡字根形、船岡字鍋倉の一部、船岡字山岸の一部</p>
----------------------	------------------	--



## 新船岡地区(宮城県柴田町) 整備方針概要図

目標	人と人が行き来する、歩いて楽しい魅力的なまちづくり	代表的な指標	船岡城址公園来訪者数	(人)	223,024 (22年度) → 255,000 (27年度)
			船岡城址公園への大型観光バス乗り入れ台数	(台)	324 (22年度) → 375 (27年度)
			ノルディックウォーカーの年間延べ活動人数	(人)	1,188 (22年度) → 1,310 (27年度)

